

マイズメンズクラブ国際協会 西日本区 京都部部部部 中国

第3号/2018.06発行 2017-2018年度 BULLETIN

All Hands on Deck! 京都部部長 竹園 憲二 京都部部長主題 京都ZERO 西日本区理事主題 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 西日本区理事 大野 勉 神戸ポート Healthy mind & healthy body make healthy club "Friendship across the borders" 「国境なき友情」 国際会長 Henry Grindheim ノルウェー 国際 会 長 主 題 スローガン "Let us walk in the Light - together." 「ともに、光の中を歩こう」 アジア地域会長 主 題 "Respect Y's Movement"「ワイズ運動を尊重しよう」 アジア会長 Tung Ming Hsiao 台湾

スローガン "Solidify the Y's Men Family for Better World"

「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」

部長主題 "All Hands on Deck!"



第22代京都部部長 **竹園 憲二** (京都ZEROクラブ)

22期京都部部長を務めさせていただき、多くの事を経験させていただきました。京都部メンバーの皆さん、 本当に感謝申し上げます。

この1年間は大変早かったです、こんな風に思えるのも楽しかったからだと思います。そして、楽しく過ごせたのも京都部三役、各事業主査、各クラブの会長さん達が、それぞれに充実した良い一年にとお力添えをいただからです。また、メンバーの皆さんも会長を盛り上げる為に協力されました。そこで 共に楽しもうという思いが各事業でも大きな成果をあげる事が出来たのではないかと思います。

期首に掲げた『All Hans On Deck』とは船乗り用語で、航海中悪天候時に船乗りメンバー全員がデッキに出て、各々の役割を果たすことから由来した表現で、全員の手助けを必要であることを意味します。特に、限られた時間でより多くの仕事をこなさなければならないような状況でよく使われ、ある事柄に関わる全ての人の協力や助力が必要な場面でも使われるようになった表現です。この掛け声こそが私の思いでした。

この王題にヒッタリの1年間を過ごすことが出来たよっに思います。それは、多くの参加が必要な時やクラブの垣根を超えた合同の事業で一人一人のワイズが目的のために各々が自分で自分の時間をつくって下さったからです。その大切な時間をワイズダム発展の為に御尽力いただきました。 そんなメンバーの皆さんだからこそ、活動を充実したものにできたのではないかと思います。

この一年、部長公式訪問で各クラブを訪問させていただきました。その時の例会での人を迎い入れる姿勢に は学ぶところが多く、緊張感に溢れていました。メンバー皆んなで創り上げるその緊張感こそが人を育てる のだと思いました。

部長らしくない部長を、一年間部長として声をかけていただき本当にありがとう御座いました。これからも 振さくと世にロイブダム発展のために励みたいと思います。

部役員

次期部長 川上 孝司 京都パレスワイズメンズクラブ

私の次期部長としての始まりは事故による半月板損傷の手術から始まりました。部会にも出席出来ず竹園部長には大変なご迷惑をおかけする事となりました。入院中におきましても竹園部長のご活躍ぶりが報告されてくる中一日でも早く役員としての責務を果たしたく思っておりました。今期の部事業を振り返りますと、常にみんなの為になっているかどうかを確かめながら役員はもとより部全体の足並みをそろえながら進んでいかれたように思います。それは各クラブの活性化に大きく貢献したのではないでしょうか。部活動と言うのはそこにある様な気がします。次期におきましても各クラブの為になっているのだろうかをよく考えながら事業を進めていきたく思います。一年間ありがとうございました。



直前部長 廣井 武司 京都プリンスワイズメンズクラブ

直前部長としてこの1年を楽しく勉強させていただきました。竹園部長を中心にすばらしいコミュニケーションが保たれた1年でした。部長キャビネットのみなさんの的確な運営に、また事業主査・委員長の皆さんの積極性と前向きな姿勢は素晴らしいものでした。

特に毎月の役員会で事業主査から提出される活動報告は今後の部役員会の運営に一石を投じたものとなることでしょう。又このことはしっかりと次期へ引き継いでいただきたいと思います。

京都部においても、ワイズとYMCAについて考えなければいけない問題点も提起されました。背を向けずに一つずつ確実に取り組む必要があります。直前部長とともにあと1年京都部の監事として微力ながらお手伝いをしてゆきます。 感謝



監事 高田 敏尚 京都ワイズメンズクラブ

このごろバスによく乗ります。600円の1日乗車券を使って通勤したりしています。なんせ、岩倉から伏見までの通勤ですので、使い応えはあります。それに烏丸から河原町の間でもバスに乗ろうと思いますから、一足早く敬老乗車証を手にいれたようです。もちろん、車でも通勤します。ふと思うのですが、このごろよくバスに進路を譲るようになりました。バスが発車しようとしているときにバス停の前に駐車している車が見えると、ブレーキをふむのです。年のせいかな。きちんと調べたことはないですが、バスをよく利用する人ほど、バスに進路をよく譲るのではないでしょうか。孟子もその昔、辞譲の心から礼という徳が生まれるといいました。この話をYMCAと結びつけるとどうでしょう。YMCAを利用すればするほど、Yに対する親しみや愛情、そんなものが私たちに生まれてくるとはいえないでしょうか。いまYMCAは「みつかる、つながる、よくなっていく」という言い方で、再形成や総点検をおこなっています。Yを基盤として、Yにつながるワイズメンズクラブも、YMCAを支え発展させていく、それがまたワイズ1人1人の成長につながっていくという好循環を生み出していってほしいものです。



統括連絡主事 藤尾 実 京都YMCA

2017年度もワイズメンズクラブ京都部各クラブのみなさまには多大なるご支援をいただき、感謝申しあげます。各クラブがそれ ぞれの場所で親睦、奉仕に力を尽くし、よりよい社会づくりの輪をひろげていただきました。ワイズデーでは、ワイズメンズクラブ京都部が一丸となって、熊本震災復興支援街頭募金、熊本YMCAサッカーメンバーを招待いただき、まさに部長主題である "All Hands on Deck!"を実践されたすばらしい事業でありました。招待された子どもから「ぼくたちも、だれかがこまって いるときには、いろいろな人をゆうきづけられるようにがんばりたいです」という感想がありました。みなさんの活動を通して、YMCAがめざす「誰もが公平に将来の夢や希望を描くことができる『ポジティブネット』のある社会』になる原動力となる活動でありました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



部役員

書記 中村 隆司 京都ウェルワイズメンズクラブ

在京各クラブ会長の皆様、メンバーの皆様、そして竹園部長始め京都部役員の皆様、一年間お世話になり有難う御 座いました。

そして一年間、本当にお疲れ様でした。

今期京都部は例年通りの事業もあれば初の試みであるワイズデーのサッカー観戦もあり、京都YMCAも耐震補強 工事や保育園の新設等があり、共に色々と変化のあった一年間になったと思います。

そして私自身もどれだけ皆様のお役に立てる事が出来たかは解りませんが、さらに色々と勉強させて頂く事が出来、今後のワイズの活動に活かして行きたいと思います。

それでは皆様、これからも引き続きどうぞ宜しくお願い致します。



書記 吉田 真理 京都トゥービーワイズメンズクラブ

まずは部役員の皆様、各クラブ会長様、1年間本当にお疲れ様でした。

書記の仕事を通じて沢山の方々に出会えたこと感謝申し上げます。

部長主題の"All Hands on Deck!"それぞれの場所で、それぞれの力を尽くす。を通じて自身のワイズについての理解も深めることが出来ました。何より目標を持って行動することの大切さを学びました。

書記としては不行き届きの点も多々あったかと思いますがワイズの友情でお許し下さいませ。皆様には大変お世話 になりました。

最後になりますが、このような機会を与えて下さいました竹園部長に感謝いたします。

皆様1年間有難うございました!



会計 西村 和真 京都洛中ワイズメンズクラブ

この一年間、京都部の会計業務を通してワイズメンズクラブの理解を深められたことと、京都部の皆様との新たな 交流が出来たことに、この役職を与えていただいた竹園部長と京都部全てのメンバーに感謝申し上げます。

クラブの垣根を越えた京都部キャビネットの構成に、最初は不安もあり、各クラブ会長の皆様にはご迷惑おかけすることもあったかと思います。

しかし、三役会・役員会を重ねるごとに、その結束力は高まってきたと思います。本当に楽しく充実した一年でした。

会計としては最後に22期の決算をきっちりすることで、この職を全うしたいと思います。本当にありがとうございました。



事務局長 高倉 英理 京都ZEROワイズメンズクラブ

2016年7月6日京都部三役初願合わせに始まり、長かったような、アッという間だったような京都部事務局長の日々も終わりを迎えようとしています(この部報発行が最後の務めです)。竹園部長のもと、会長のみなさま、役員のみなさまと共に活動出来たことに感謝の気持ちでいっぱいです。そしてこの務めを頂いたことにより、一段とワイズの輪が広がったことを嬉しく思います。

至らない点も多々あったかと思いますが、みなさまにご協力頂き、楽しく過ごさせて頂きました。竹園部長期が終わるという寂しさはありますが、このご縁を大切に、次期は京都ウエストクラブに一年間留学して、さらにワイズの輪を広げると共に、両クラブにとって実りあるものとするため、精一杯頑張ります。また次へのステップを考える時間にもしたいと思います。

京都部各クラブ会長様!役員のみなさま!そしてすべてのワイズメンのみなさま! 本当にありがとうございました!!!



事業主査

主題「TRY IT NOW |

YMCAサービス・ユース事業主査 合田 太一 京都ワイズメンズクラブ

Yサ主査として活動させていただいて、新しい出会いや新たな発見がたくさんあり、とても有意義な1年間でした。Yサの担当という事で、京都部にはたくさんのイベントや事業がありまして、5月のYサ懇談会から始まり、1年間暇になるスキがありませんでした。自クラブの一員としてだけでなく京都部の一員としてのワークや事業への参加は、今までと違った感覚で他クラブの色々な活動を見ることができ、大変勉強になりました。京都部の事業としては、リトセンのチャリティーゴルフは京都クラブのメンバーや他クラブの方にもたくさん協力をいただき無事に開催できました。それともう一つ、今期のYYYフォーラムは、リーダー、ユースとワイズの交流をテーマに考え、講師の先生に来てもらいグループディスカッションをするというものでした。リーダー、ユース39名ワイズ



39名の80人弱の方々に集まっていただき盛会となりました。これも講師の方を紹介していただいた方や、積極的に参加をしていただいた皆様のおかげだと思っております。1年間京都部として活動して、京都部のワイズメンとして自クラブだけでなく、京都部のほかのクラブにも素晴らしいメンバーがたくさんいる、京都のどのクラブに入ったとしても、500人を超える仲間が同じ志で活動をしている。みんな京都部の仲間なんだ。という認識が芽生えました。1年間支えてくださった皆様、ともに活動させていただいた皆様、本当にありがとうございました。

±題「GO FORWARD! | ~前に進もう!私たちの子どものために~

地域奉仕・環境事業主査 千賀 修 京都パレスワイズメンズクラブ

日頃より京都部所属全19クラブの皆様には、各クラブにおける地域奉仕・環境事業に対し、熱意をもった積極的な活動をご推進頂いた事や、CS・FF・TOF及びRBMの各献金にもご協力を賜りました事、心より深謝申し上げます。
さて、2017-2018の活動では、例年行われるCS事業懇談会やCSチャリティボウリングの他に、『ワイズデー』というビッグイベントを開催致しました。当初はどうなることかと不安でしたが、京都部役員全員の英知を結集し、成功裡のうちに終えることができました。熊本地震復興支援募金活動や、J2サッカーゲームへの支援先招待事業、そしてハーフタイムパレードでは京都のワイズメンが一同に集結し、観客に向けてワイズメンズクラブを盛大にアピールする事ができました。また、パレードを一緒に歩いてくれた熊本YMCAの子ども達が観客席に一礼した際に受けた温か



い大きな拍手に涙腺が崩壊し、準備などの疲れもぶっ飛びました。ひとりでは到底出来ない事が、みんなで力を合わせると何事も実現できる。ワイズメンとしての勇気と感動を心から実感出来た幸せな1年間でした。

最後になりましたが、今後も脈々と続いていく京都部の素晴らしい活動に期待しつつ、家族を大切にしながら何事も地道にコツコツと取り組んでいきたいと 思います。

1年間、本当にありがとうございました!

主題「メンバーのメリット! 入会者のメリット! |

EMC事業主査 塚本 勝己 京都ウエストワイズメンズクラブ

今期一年間を振り返って、まず言葉にさせて頂くと「感謝」です。

今まで自クラブしか知らない私を京都部と言う大きな組織を感じさせて頂いた事に感謝

色々な出会いに感謝、楽しい思い出に感謝、京都部の仲間に感謝、支えて頂いた主任に感謝、そして任命して頂い た部長に感謝です。

私なりには、お役をいただいたかぎり全うしようと頑張ってきましたが、皆様にはどう映ったのか?はわかりません、しかし、一つ言えるのは「やって良かった」と言う事です。

500名以上おられる会のお世話役になれる経験は中々味わえるものではありません。

皆様も是非経験して頂きたいと思います。

今期活動、成果といたしまして、入会式参加7クラブ、すべてが楽しい思い出です。

入会者6月30日時点、31名、退会者26名

600名には届きませんでしたが、次期の京都部EMC主査に託します。

皆様一年間ありがとうございました。 感謝



事業主査

主題「自クラブもワイズメン 他クラブもワイズメン」

国際・交流事業主査 高坂 訓 京都トップスワイズメンズクラブ

京都部竹園部長のもと部役員の皆様に刺激され一年を乗りきる事ができました。私は今期一年間交流を自分のテーマに活動してまいりましたが一言に交流と言ってもかたちは様々です。まず参加し人と出会うところから始めお互いが望むクラブIBC.DBC先を探し紹介したり場を提供します。竹園部長期では初のこころみでしたが京都部、ワイズメンズクラブ入会2年未満の方を対象に他クラブの方々と親睦をはかる為の交流会を開催させていただきました。各クラブ会長や三役、委員長なども随行頂き参加者50名の交流会を開催する事ができました。参加頂きましたメンバーのなかにはまだまだワイズに対する理解や思いをどのように行動すれば良いのか?模索されている方もいらしたようですが、今回の交流会参加をキッカケに自分だけではなく他にも同じような状況の方がいるという事を



知る事で安心し一歩前進していただけたようです。次年度では、どのように交流会が開催されるかわかりませんが、交流というテーマはクラブ、部、区、ワイズメンズクラブのみならず様々なジャンルにおいても問題であり必要不可欠な物だと考えております。今期、国際・交流事業主査として数あるワガママや勝手を許し暖かく見守って頂きました部役員の皆様に感謝申し上げると共に一年間の御礼と報告に代えさせて頂きます。ありがとうございました。

主題「これからのメネットとは? |

メネット事業主香 宮越 寛 京都ZEROワイズメンズクラブ

この1年間を通じ、メネット事業について今感じている事を書いてみます。

YMCAのサポート以外の事業はCS事業として行われるクラブが多いなかで、メネットが絡みやすい、あるいは関連や関心が持てるような事業等は、可能であればメネット事業として実施出来ないかを各クラブで検討していただければ良いのではと感じました。

区の事業方針については、具体的に支援先を示していただいた方が良いのか、あるいはそのような縛りを無くしカテゴリーのみを示し部や各クラブで具体的な支援先等を決めるのか。この事については支援金を集めることだけに 注力するのであれば、支援先が具体的に示されている方が良いとのご意見があったが、知り・理解し・広めるとい



う部分については不十分であると感じます。また各クラブの自由な発想の妨げにもなりえるので、この判断はとても難しいと感じました。そして、毎期々で方針を変えるのが良いのか、ある程度継続するのが良いのか? 毎期変える方がマンネリ化しない、逆にある程度継続する方が、理解が進み易いと両方の考えがあるのですが、個人的には、2期程度は継続が良いかなと感じました。

これからのメネットとは?そしてどの世代も楽しい意義ある活動についてですが、現代社会ではさまざまな家族形態がある中で、また社会環境の変化のある中でのメネット(パートナー)の状況を知り・理解し、それに則した呼びかけや企画などが必要。各クラブで検討していただきそれぞれのクラブに合わせての対応を期待し、今がそのような変化のタイミングの始まりではないのかと感じました。

この原稿を執筆中に、次期京都部メネット主査様の活動方針を読んでみました。すると"メネット活動を危惧し、今は変革の時期にあるように感じられます。そして温故知新で継承していく…"とこのような旨で記述されていました。さらには、"愛情を受けずに育ち、大人になった子どもは、愛情を持って子どもを育てることが難しい、この連鎖を絶ち切る一助に勤めたい。"とのような事も記述されていました。これを拝読させていただいた時に、今期1年もたいした事はできていないが、次期も概ね同じような思いと方針を持って望まれるのだなと嬉しく思いこの1年間も無駄ではなかったと安堵しました。

最後になりましたが、この様に感じられた事も体験させていただいた事も1年間何とか無事にやってこれた事も、偏に皆さまのおかげと感謝いたします。 また、プリンスクラブにおかれましては「子どもの居場所つくり」支援にご尽力いただいた上に、素敵な贈呈式を執り行っていただき心より感謝いたします。

あらためまして、皆さま本当にありがとうございました!





事業主査

主題「EVERY LITTLE HELPS」

PR委員長 金原 弘明 京都キャピタルワイズメンズクラブ

たくさんの皆様のお陰をもちまして、今期1年間、京都部PR委員会委員長としての務めを果たすことができました。この場を借りまして、改めて心よりお礼申し上げます。

今期の期初に掲げさせていただいた活動計画には3つの柱がありました。

まず1つ目は委員会の組織づくり。これに関しては各クラブのご協力のもと、各クラブより「クラブ情報員」を選出いただきました。まだまだ具体的な活動・役割について提起することはできませんでしたが、京都部全クラブと PR委員会との接点を作ることができ、今後の活動のための最低限の組織づくりができたのではと思っています。 2つ目は京都部ホームページに関して。ホームページその他のPR活動の資金を醸成する目的がある「会員紹介

ページ」への掲載協力は、本当にたくさんの皆様にご協力いただき、今期23名 + 次期より開始分10名の申込みを頂くことができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

そして3つ目はワイズデー。ワイズデーに関しては、様々な場面で結果報告させていただいていますので、結果はそれらにて確認いただくとして、何よりお伝えさせて頂きたいのは、ワイズデーにご協力頂いた全ての皆様への感謝の気持ちです。このイベントを通して、ワイズメンの皆様の温かさ、優しさを改めて実感させていただきました。この温かいワイズメンを少しでも多くの皆様に伝えることが、このPR委員会の役割だと思います。まだまだ発展途上の委員会ですが、その役割を果たすことができる委員会とするために、皆様のご協力を今後ともよろしくお願いいたします。 1年間、本当にありがとうございました。



会長主題 希望をもって with hope

京都ワイズメンズクラブ 中村 泰之

「希望を持ってwith hope」を会長主題として取組ませていただきましたが、あっという間の1年間でした。 クラブの事業や他のクラブとの交流の中で、多くの友人を得ることができ、何よりも出会いを楽しむことができました。

また、京都クラブ70周年の会長として、記念例会や京都YMCA国際福祉専門学校日本語科の「お花見&リトセン・

ランチ・パーティー」等多くの記念事業や他ク

ラブとの合同例会を取り組む中で、クラブはどうあるべきかを考えることができ、と ても良い経験ができました。

より魅力あるクラブになるためには、みんなが好きなこと、面白いと思うこと、いろ

いろな新しい可能性を提案し続けられるクラブになっていければ良く、いくらでも挑戦できるクラブであれば、その面白さがクラブの魅力となるのではないかと思います。 最後に、この1年、支えていただいた京都クラブの皆さんにはとても感謝しています。

また、京都部の役員の皆さんや他クラブの方にもいろいろご協力いただきありがとう ございました。一年間ありがとうございました。



ARELEE 継続性をもって、未来への橋を架けよう Bridge to the future and continuity.

京都バレスワイズメンズクラブ 笹山 直世

こんにちは、パレスクラブの笹山です。

この一年、私は本当に多くの"発見"と"学び"を経験させて頂く事が出来ました。また、逆に上下前後左右からだんだんプレス機で圧縮されていくような、何とも言えない辛さも経験させて頂きました。私は、元々あまり物事を深く考えない人間だと思っておりましたが、さすがに仕事は手に付きませんでしたが、この一年は色々と考える一年となりました。まぁ、私なりにですが…



すこやか、しあわせ、

ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

人は10人いれば10通りの考え方と価値観が有り、その多くは大きな変化を望まない。という事を感じた時、私は全員が満足する一年にする事を諦めました。只、何年か経って『あの期楽しかったね』って幾らかのメンバーに言って頂けるような期であれば良いし、もし一人でも多くのメンバーさんに、そんな風に思って頂けたら良いと思い、一年を過ごしてまいりました。もっと怒られるのかなと思っておりましたが、皆様の温かい目で多くの事にお許し頂き、なんとか一年を終わらせる事が出来ました。本当に有難うございました。感謝。

会長主題 Ready to fly
一歩前進と調和 皆さんと共に

京都ウエストワイズメンズクラブ 安田 繁治

京都ウエストクラブの38期も終演を迎えるにあたり、2017年3月に会長研修会から始まり、7月にキックオフ例会2018年6月に開催された西日本区大会、そして引き継ぎ例会と長かったようで短った一年間でした。また多くのことを学ばせていただきました、会長主題のRedy to fly 一歩前進と調和、皆さんと共に、この思いを掲げて日々努力をして、皆さんに思いを伝える事が出来たかと言えば心残りはあり、結果としてTake offは、、、、、の残ることになったと思います。でも三役様・メンバー皆様に支えられて期を進めて行けた結果、西日本区大会の表彰では交流促進最優秀賞・優秀クラ





ブ賞等を頂き、壇上に上らせて頂きました。クラブにとっても私にとっても大変喜ばしく、2018年6月10日が忘れることの出来ない日となり、又一気に肩の荷が降りた気がしました。

メンバーがいてなし遂げられる事に、感謝の気持ちです。

京都部皆様・各クラブ会長皆様 1年間お世話になり、ありがとうございました。有意義な 1年間となりました。

今後共宜しくお願いします。

会長主題 絆の力で越えていこう!!! ~ひとりより二人、二人より全員で!~

京都キャピタルワイズメンズクラブ 田中 升啓

前半は分からない事も多くてとても長く感じたのですが、振り返ればあっという間の一年でした。主題として「絆の力で越えていこう!!!~一人よりふたり、二人より全員で!~」を掲げて取り組んでまいりましたが、多くのメンバーに会長として至らない私を助けていただき、今まで以上にたくさんの事を学ぶ事ができ、本当にクラブの絆を感じた一年となりました。キャピタルクラブは次期に35周年を迎えます。いろいろな問題もありましたが、西日本区大会でYサ最優秀賞と理事表彰のクラブ優秀賞をいただく事ができ、一段とメンバーの結束が強くなり、35





周年に向けての勢いがついたのではないかと思っています。とにかくこの一年、会長としての私を支えていただいたキャピタルクラブメンバー全員に感謝です!また、大野理事や西日本区役員の方々、竹園京都部長と京都部の役員の方々、そして同期の会長の皆様とこの一年を共に歩めた事は私にとって掛け替えのない一年となりました。ありがとうございました!

会長主題 「わたしたち」 意識を大切に

- To be aware "we-feeling" and no one will be left behind.

京都プリンスワイズメンズクラブ 宇高 史昭

ワイズ経験年数の少ない私にとっては、見るもの聞くもの新鮮なことばかりでとても勉強になった1年でした。他 クラブの会長の皆様、竹園京都部長、三役・事業主査の皆様に感謝申し上げます。

今期他クラブの周年記念例会に出席させて頂いたことが特に印象に残っています。他クラブのメンバーが楽しみ、 奉仕する喜びを目の当たりに知ることができる機会でした。周年例会をチャンスととらえ、ワイズメン同士の仲間 意識の醸成、力の再結集を図られていることにとても感動しました。





今期末にベテランメンバーが1名退会されましたが、明るく、行動的な、そして若いお2人をクラブに新たに迎えることができました。ベテランと経験の浅いメンバーがクラブでの出会いを通じて、一緒に活動できる場が築かれつつあることが見えて本当にうれしく思います。

確かに忙しい1年でしたが、自分自身を換えるチャンスと考え務めました。少しは社 交的になれたかなと思っています。これを糧にこれからもワイズ活動を続けることの 楽しさを深められるように頑張りたいと思っています。今後ともよろしくお願いいた します。

会長主題 一途一心 ~ひたすらひたむきに~

京都センチュリーワイズメンズクラブ 駒谷 憲美

主題「一途一心」 副題、「ひたすらひたむき」を唱えて2回目の会長を1年間勤めさせて頂きました。

当クラブは、メンバー数など取り巻く現状は決して楽観できるものではありません。その状況を踏まえて、今期は初めてクラブの活性化を図る一環として、EMC合同例会を開催し、メンバー増員活動に注力した1年でした。その中でメンバーの1名が体調を崩されて退会になり年間で1名減となる残念な結果となりました。メンバーは人数が少ない分全員の意識も高く、例会、役員会の出席率はほぼ100%を維持しています。そういったメンバーなので、次期につなげてメン





バー一人ひとりが、ひたむきに考え行動することで、今を乗り越えてメンバーを増やし、 皆で喜びを分かち合いたいと思っています。

又30周年の記念の年になり、通常の記念例会に変えて東北のクラブとのDBCもかねて東 北復興支援旅行を企画してましたが、少人数なので全員が参加したいとの思いが強く、日 程が合わず延期となりました。

当初に考えてた人員増強、及び復興支援旅行も思うようにいかず、来期に繰り越してしまったので、来期は、次期会長をしっかりサポートしEMC委員長を頑張りたいと思ってます。

最後になりましたが、至らないところばかりに会長でしたが、1年間お世話になりました皆様に厚く感謝申し上げます。

会長主題 協力=強力

~メンバー全員が協力し合い一つになれば、それはとても強い力になり得る~

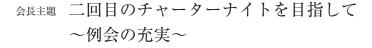
京都ウイングワイズメンズクラブ 北川 雅俊

今期を振り返るにあたって、ウイングメンバーの皆様、メネットの皆様方にはご指導、ご協力、ご支援を頂き深く感謝しお礼申し上げます。今、こうして振り返ってみますと31期は色んな事があった大変な年であったと痛感しております。まず、31期最初の仕事が金浦クラブ20周年記念例会への出席、個人的な事ではありますが尿道結石で手術入院、ウイングクラブ30周年の記念例会、記念事業、ウイングの主力事業であるソラシドキャンプ開催地のサバエ教育キャン

ブ場の存続か否かの問題からサバエキャンプ場リボーンに向けての委員会立上げ、活動のスタート、新しいIBC締結に向



けた台中グレートビジョンへのアクション等、当然の事ではありますが会長として関わる事は大変多く、関わる全ての委員会等を数えると多い月で11委員会プラス事業というとてつもなく熱くハードな1年でもありました。これらの全ての事を成し遂げるには、私一人では到底無理な話です。歴代会長では一番頼りない力不足の会長の私がここまで進んで来れたのは今期の会長主題「協力=強力」に向けてメンバー全員が主題に応えて頂けたからこそ成し遂げられたと強く感じています。本当にありがとうございました。末筆になりましたが、改めて31期をお支え頂いた京都部の皆様、ウイング三役並びに各委員会委員長・委員の方々に厚く感謝申し上げます。メンバーの皆様には、今後ますますワイズメンズクラブの活動をご理解の上、次期32期も引き続き京都部・ウイング三役・役員会へのご協力を切にお願い申し上げます。ワイズメンズクラブに関わる全ての方々のご活躍とご繁栄を祈念致し、簡単ではございますが今日までのご支援を感謝しつつご挨拶とさせて頂きます。



京都洛中ワイズメンズクラブ 大野 信幸

周年事業は、クラブメンバーが密になり、一つにまとまり新しい発見がある、良いチャンスです。西村和真実行委員長の元 富士五湖クラブとのDBC締結、竹山さん主導の介助犬を育てる会のサポート事業発信。29年のお付き合いのIBC台湾、大橋ワイズとの交流。2度目の会長を受けるに当たり 私は周年事業の会長を希望しました。メンバーは快く了解下さいました。何故?30周年の? 実は洛中は50名越える大きなクラブでした。

しかし、現在18名。様々な減少原因は有りましたが チャーター当時40歳平均が30周年迎えて70歳に近ずく現状。 そうです。クラブの若返り問題。京都の他のクラブ上手く若返りが出来ているクラブが羨ましく感じていて、会長会に出



はているクラブが羨ましく感じていて、会長会に出席していても、30代の会長さんが活発な活動、発言されている様子、頼もしい心に何とかせねば!。と

お陰様で、30周年事業は洛中なりに盛り上がり 充実した事業でした。洛中メンバー、京都 部会長様達、西日本区の昔の友人の役員さん達に感謝申し上げます。

洛中は31年目から、若手、中年のメンバーが中核を成して、70歳世代は、お邪魔にならないようにお手伝い出来るよう活動頑張りましょう。



こやか、しあれ

2018年 6月9日(土)-10日

V'S MEN'S CLUB S

 会長主題
 「手をつなぎ、奉仕の輪を広げる」

 ~集(つどう)~

京都エイブルワイズメンズクラブ 山根 拓也

京都エイブル・ワイズ・メンズクラブ、第28期会長職を振り返って、思うことは京都部ワイズメンズクラブさまの協力により、京都部チャリティーボーリング大会に約200名の出席を頂きまして大変有意義な楽しいボーリング大会を開催出来ました。京都部の皆様と京都部地域奉仕・環境主査千賀YSにお礼申し上げます。

京都エイブル・ワイズ・メンズクラブは少数クラブですが、クラブメンバーの協力と相互理解の下に、身体障碍者 施設、知的障害者施設の支援、地域奉仕では少年・少女サッカー大会の開催、リトリートセンターのイベント参加

など楽しく行えました。

そして、できるだけ他クラブのイベントにメネット同伴で参加させて頂き多くの皆様と交流を持てたことは、自分自身の宝物と思っております。

拙い会長を2年間支えて頂いた京都エイブルクラブのメンバー全員と、1年間おせわに成りました、京都部部長竹園YSはじめ、京都部事業主査の皆様そして京都部19クラブの皆様に、心よりお礼申し上げます。

一年間有り難うございました。





~皆が主役! 誇りを持って溢れる愛で奉仕をしよう!~

京都グローバルワイズメンズクラブ 山本 啓介

あっという間の1年でした。25周年という節目の会長を務めさせていただきたくさんの貴重な経験をいたしました。なかでも25周年記念事業となったネパールへの学校建設に於いては、2度の現地訪問となり忘れられない想い出となりました。

今期の主題「Love&Give」副題「皆が主役!誇りを持って溢れる愛で奉仕をしよう!」を掲げて1年間頑張って参りました。おかげさまで25周年記念例会には海外、日本各地、そして地元である京都のワイズメンを含め多数の参

加をいただくことが出来ました。

これも三役さん始め、各事業委員長の皆さん、なによりもメンバー一人一人の「本 気」の努力の結果で大成功につながったと思っております。

これからも、グローバルクラブはその名のごとく、世界に目を向けた「グローバル」なクラブを目指して邁進して行く所存です。

1年間本当にありがとうございました。





(yoto-Globo

会長主題 みやび創成

~新しいクラブを作る意気込みで~

京都みやびワイズメンズクラブ 前 登

長いようであっという間の1年間でした。

下半期は25周年の記念新年例会に始まり、3月のゲストスピーカー例会、

4月の野外の例会、5月の次期計画例会や遥学園を招待したユニカール大会、6月の引継例会と瞬く間に過ぎ、その間に他クラブの記念例会、そして最後6月の西日本区大会とあわただしく過ぎ去った感じです。1月の新年の記念合同例会では、出席いただいた部の役員様、ウエストクラブ、洛中クラブの皆様、そのた大勢の列席クラブの皆





様、バンドの皆様には大変お世話になり感謝いたしております。

今期みやびクラブは会長主題の通り、次世代のメンバーにスムーズに引継がれる体制になるのか、まさにクラブの再生がかかっておりました。結局新メンバーは期末までに迎えることができませんでしたが、ゲストの皆様に例会に参加いただき、広義含めメンバー全員ノンドロップで継続することができました。そしてなにより次期会長としてクラブで一番若い浜田ワイズに引き受けていただき、みやびクラブも連帯感が増し底を脱した感じがいたしております。

これからは、新規一転して全員が前に一歩ずつ進むことができるのではと、期待した しております。

この1年みやびクラブをお支えていただきました、メンバーメネットの皆様やご協力いただきました多くの方々に改めて感謝を申し上げます。

会長主題 Heat to Heart 心と心で繋げるトップスの輪!

京都トップスワイズメンズクラブ 山下 大輔

今年一年京都トップスクラブの会長を務めさせて頂き本当に素晴らしい経験をさせて頂きました。僕の主題でもありました、HearttoHeart(心と心で繋げるトップスの輪)を大切にした一年でした。

僕の思いと言いますとクラブ内の仲間をもっともっと個人個人が充実して欲しいと言う思いで一年行ってまいりました。仲間に会える楽しみ、喜びを皆に感じて欲しいと思って過ごして来ました。正直、中々人の気持ちを動かす事は大変でもあり難しい事でした。

しかし、いつも行事に参加してくれたメンバーやたくさんの仲間に助けられてワイズライフを満喫できました。ワーク活動や奉





仕活動に様々な行事に参加しました。一言では言表わせないほどの経験をさせて頂き 有難う御座いました。

他クラブの会長さんとの交流も色々勉強や刺激を貰っていました。

西日本区大会では、思いもしてなかった理事特別賞も頂きまして本当に嬉しかったです。

クラブメンバー皆が喜んでくれました!

引継ぎ例会では、最高の例会をしてくれて最後の最後にクラブメンバーのサプライズに超号泣させられました(学)!

このような経験は人生の中でも中々出来るものでは無いと感じ、この経験活かしてクラブ 生活においても人生においても活かして行ければと思います。

本当にクラブメンバーの皆さんや他クラブの皆様有難う御座いました!

会長主題「LOVE AGAIN」~愛のある言動で人はつながる~

京都トゥービーワイズメンズクラブ 青木 禎一郎

こんにちは京都トゥービークラブの青木です。会長期1年はあっと言う間に終わってしまいました、大きなイベントとしては20周年記念例会、沖縄DBC、プロレス例会、ディスコ例会など本当に周年期らしいお祭りムードの1年でした。

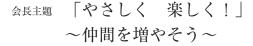
期首に掲げた目標である「最優秀クラブ賞」も獲得でき大変充実した1年を過ごさせていただいたとクラブ、また京都部、西日本区すべてに感謝いたします。

会長主題として「Love Again」をクラブ全員で実行できるよう一年間鬱陶しい程言い続けてきまし



た、既存のメンバーも新しいメンバーも入会した頃の温かさと愛情を持って接して欲 しいと言う思いは伝わったかと思います。この1年はクラブの結束力も大きく向上し たと思いますし、何より若いメンバーや二世メンバーにこれからのクラブライフの楽 しみ方を伝えられたと感じています。

私を入会時から見守ってくださったクラブに感謝! ありがとうございました。



京都東稜ワイズメンズクラブ 大槻 裕樹

6月16日の引継例会が終わり、2回目の会長職を終えることができました。

メンバーの支えがあってこその1年でした。

期首の引継ぎが終わると、すぐ祇園祭のクリーン活動が始まります。もちろん前期より準備は進めているというものの短時間で本番に突入ということになります。多くのクラブにも応援に来ていただき、大きなトラブルもなくご みの散乱も始めた当初から比べると格段にきれいになったと自画自賛します。



そのあと8月に入り山科四ノ宮まつりでのクリーン活動があり、休みなしの活動ですがこれも地域の方からの感謝も時々いただきわがクラブの元気のもとになっています。また、普段あまり一緒にならない5クラブ合同例会を呼びかけ大きな例会を持つことができました。小さなクラブでも集まればすばらしい例会を作りそれがEMCにつながることを実証できたと思います。



会長主題 有言実行 ~常に前へ~

京都ウェルワイズメンズクラブ 谷 学

瞬く間の1年間が過ぎてしまいました。本当にあっという間でした。

昨年4月に家庭と仕事両方に大きな転機が訪れ、時間の制約が厳しくなった状況の中で始まった会長期。会長職は元より例会を含めたクラブ活動に多きな不安を持ちながらも、家族の支えとクラブメンバーの皆さんの支えのお陰で何とか期を終える事になり、大きな安堵感と小さな達成感、そして心残りと悔しい気持ち等が入り交じっている状態です。



ですが・・・結果はどうであれ各クラブの会長の皆さん、京都部の皆さん、西日本区の皆さん等、沢山の方々と知り合えた事、また今まで見えない分からなかった事が、幾分見え分かるようになったり人生の財産になったのは間違いありません。



クラブメンバーの皆さんを始め京都部・同期会長の皆さん、そしてワイズメンズクラブ の多くの方々に感謝致します。本当に有り難うございました。

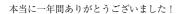
次期以降、クラブの一員そしてワイズメンズクラブの一員として、今まで以上に楽し み・尽力しクラブの発展とワイズメンズクラブの繁栄に繋がる活躍ができるように努め る所存でございます。

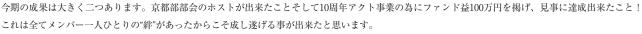
会長主題 "絆" ~ みんなで繋がろう ~

京都ZEROワイズメンズクラブ 堂脇 武

この一年を振り返り思うことは、メンバーひとりひとりの協力と応援があったからこそこうして会長としてやれた んだなぁと今更ながらに実感しています。

あまり乗り気でなかった私をここまで導いてくれたクラブのメンバーをはじめ他クラブの会長さんたちも本当に感謝しております。







事が出来たと思います。 引継例会を持って終わりましたが、ほっとする反面、寂しさも少しずつ湧いてきています。

京都部部会では、メンバーの底力と団結力を体感させて頂きました。本当にいい部会になったと思います。すべてのメンバーに心から感謝しております。

また一年を通じて他クラブの会長さんからもいろいろ学ぶ事が出来ましたし、正直まだまだ出来たのでは?という気持ちもありますが、今まで以上にメンバーと関わる事でいろいろな気づきと学びをたくさん頂きました。本当にありがとうございました! 会長としての役目を終えましたが、これからもワイズメンとして積極的に関わって行きたいと思いますのでこれからもよろしくお願いします。



会長主題 「夢」「希望」未来へ舞う ~Dream, Hope, Let's go to the Future! ~ ~ 「今」というかけがえのない時間を共に進もう! ~

北京都フロンティアワイズメンズクラブ 塩見 昌行

北京都フロンティアワイズメンズクラブの発展と自己啓発を胸に会長に就任させて頂いたのが1年前、自分自身のリーダーシップや行動力、統率力の無さを痛感して毎日を過ごした1年でした。

クラブメンバーの支えの元、昨年夏のみなと舞鶴ちゃった祭納涼例会から始まり、秋のワイズデー、冬のクリスマス例会、春のチャリティーゴルフ等開催することが出来ました。当クラブとして初めての開催となるイベントでし

たので、上手く進まない事や準備不足も多々あ

りましたが、メンバーフォローと団結力で乗り切れたと思っております。

クラブとしてまだまだ課題は山積みです。しかし今季EMC活動を続けて、5名の新入会員を迎え入れることが出来ました。またCS活動の中心となり得るフロンティア農園も、メンバー協力のもと始まりました。次期会長の元ますます発展していく事と思います。私は会長職からは外れますが、チャーター時のフロンティアスピリットを忘れず、会員の絆を更に強めて、メンバー全員で知恵を絞り成長しながら、活気溢れる北京都フロンティアクラブらしいクラブ創りが出来るように、微力ではございますが全力で次期会長をはじめ、北京都フロンティアクラブを支えていく所存です。

一年間ありがとうございました。



